

コロナ禍からの早期回復など将来像を示す必要があるのでは

関係機関、農業関係者からの意見を集約し、今後の戦略などを計画に位置付ける



内藤 喜久枝
自由民主党田原市議団



たはら農業プランについて

- 問** 農業後継者の確保に向けた今後の取り組みは。
- 答** 国や県の支援制度を活用し、農業後継者の就農を支援していく。また渥美農業高校との連携や、小中学生に対する啓発活動などを実施する。
- 問** 生産性の高い農地の有効活用として農地の大規模化が考えられる中で、農業の法人化も一つの方法であると思うが、市の考えは。
- 答** 大規模化が進む中で、法人化を希望する農家が増加し、その結果、力のある経営体が育って新たな雇用が創出されることは、市としても大変望ましいと考えている。
- 問** 労働効率性の向上のため、市はどのようにスマート農業の導入を進めていくのか。
- 答** 地域農業の中心経営体がスマート農業を進める中で、地域への波及効果が期待される場合は、市独自の支援策を行っていききたいと考えている。
- 問** 農業セーフティネットへの関心が高まっているこの時に、補助制度も見据えた収入保険の加入促進

- に対する市の考えは。
- 答** 愛知県農業共済組合が行う加入啓発活動に協力し、加入促進に努めていく。
- 問** 新たな社会要求であるカーボンニュートラルについて、農業分野での取り組みも重要になってくると思うが、農業プランの改訂にどのように反映して取り組むのか。
- 答** 環境負荷の少ない機器や品種の導入、畜産ふん尿などの活用、さらなる土づくりの推進などに効果のある取り組みを農業プランに位置付け、進めていきたい。
- 問** 農業プランには、コロナ禍による閉塞した状況からの早期回復、農業が将来に希望を持ち、魅力的な農業を継続していくことができる将来像を示す必要があると思うが、市の考えは。
- 答** 現在の需要動向調査を行うとともに、関係機関、農業関係者からの意見を集約し、今後の戦略や施策を計画に位置付け、持続可能な営農環境の実現が図れるようにしていきたい。

議会ホームページで本会議(一般質問)の映像を見ることができます

パソコン・スマートフォン・タブレット端末で本会議(一般質問)の映像を見ることができます。



利用方法

- ①下のQRコードかアドレスからアクセス
- ②視聴したい定例会、日程、議員を選択



<https://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

スマートフォンで議会だよりが読めます

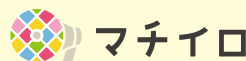
無料アプリ「マチイロ」で「議会だより」をスマートフォンでご覧になれます。

簡単な設定を行えば、議会だよりの発行に合わせて通知が届き、移動中などちょっとした空き時間にご覧になれます。ぜひ、ご利用ください。



利用方法

- ①下のQRコードかアドレスからアクセス
- ②「マチイロ」をダウンロード
- ③個人設定→お住まいの地域を「田原市」に設定



マチを好きになるアプリ



https://machihiro.town/lq/aichi_tahara